

Zec

Chapter 11

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

בְּאַרְוֵיךָ : אֵשׁ וְתֹאכַל וְדַלְתֶיךָ לְבָנוֹן פָּתַח 1
お前の-杉を 火が そして-食い-尽くせ お前の-扉を レバノンよ 開け
[H0730](#) [H0784](#) [H0398](#) [H3844](#)

レバノンよ、おまえの門を開き、おまえの香柏を火に焼き滅ぼさせよ。

הִילֵל שָׂדֵדוֹ אֲדָרִים אֲשֶׁר אֲרָז נָפַל כִּי- בְרוֹשׁ הִילֵל 2
嘆け 荒らされた 威厂なる-木々が それらの 杉が 倒れた なぜなら 糸杉よ 嘆け
[H3213](#) [H7703](#) [H0117](#) [H0730](#) [H5307](#) [H1265](#) [H3213](#)
אֲלוֹנֵי בָשָׁן יָרַד כִּי- הַבְּצִיר (הַבְּצִיר :)
檜の-木よ バシヤンの 倒れた なぜなら 密生-の 森は
[H1208](#) [H1208](#) [H3381](#) [H1316](#) [H0437](#)

いとすぎよ、泣き叫べ。香柏は倒れ、みごとな木は、そこなわれたからである。バシヤンのかしよ、泣き叫べ。茂った林は倒れたからである。

כְּפִירִים קוֹל יִלְלַת הַרְעִים כִּי שָׂדֵדָה אֲדָרְתָם קוֹל שֹׁאֵנַת 3
若い-獅子たちの 嘆きの 声 牧者たちの 嘆きの 声 荒らされた なぜなら 彼らの-栄光が 彼らの-栄光が 吸えの 声
[H7581](#) [H0155](#) [H7703](#) [H3215](#)
כִּי שָׂדֵד נֶאֱוָן הַיַּרְדֵּן : ס
なぜなら 荒らされた 誇りが ヨルダンの
[H3383](#) [H1347](#) [H7703](#)

聞け、牧者の泣き叫ぶ声を。彼らの栄えが消え去ったからである。聞け、ししのほえる声を。ヨルダンの草むらが荒れ果てたからである。

כֹּה אָמַר יְהוָה אֱלֹהֵי רָעָה אֶת- צֶאֱן הַתְּרֵנָה : 4
このように 言った 主 わたしの-神は 牧え 羊の-群れを 屠られる
[H3541](#) [H0559](#) [H3068](#) [H0430](#) [H0853](#) [H6629](#) [H2028](#)

わが神、主はこう仰せられた、「ほふるべき羊の群れの牧者となれ。

אֲשֶׁר קָנִיתָ יְהָרְגֵנִי וְלֹא יָאֲשָׁמוּ וּמְכַרְיָתָו יֹאמְרוּ בְּרִיךְ 5
その 買い-主たちは 屠り そして-ない 罪を-感じる そして-売る-者たちは ほめられよ 言う
[H3808](#) [H3808](#) [H2026](#) [H7069](#) [H0816](#) [H4376](#) [H0559](#) [H1288](#)
יְהוָה וְאֶעֱשֶׂר יְרַעֲיָהֶם לֹא יִחְמֹל עָלֶיךָ :
主よ わたしは-富んだ-と そして-彼らの-牧者たちは 惜しまない 彼らを
[H3068](#) [H6238](#) [H3808](#) [H2550](#)

これを買う者は、これをほふっても罰せられない。これを売る者は言う、『主はほむべきかな、わたしは富んだ』と。そしてその牧者は、これをあわれまない。

יְהוָה נָאֵם הָאָרֶץ יֹשְׁבֵי עַל-עוֹד אַחְמוּל לֹא כִי 6
 主 主の-御告げ 地の 住む-者たちを 一 もはや わたしは-惜しまない ない なぜなら
[H3068](#) [H5002](#) [H0776](#) [H3427](#) [H5750](#) [H2550](#) [H3808](#)

וּבְיַד רְעֵהוּ בְיַד-אִישׁ הָאָדָם אֶת-מִמְצִיא אֲנֹכִי וְהִנֵּה
 そして-の-手に その-隣人の の-手に 各々を 人を 一 引き-渡す わたしは そして-見よ
[H3027](#) [H7453](#) [H3027](#) [H0376](#) [H0120](#) [H0853](#) [H4672](#) [H0595](#) [H2009](#)

מִיָּדָם: אֲצִיל וְלֹא הָאָרֶץ אֶת-וּכְתָתוֹ מַלְכוֹ
 彼らの-手から わたしは-救う そして-ない 地を 一 そして-打ち-砕く その-王の
[H3027](#) [H5337](#) [H3808](#) [H0776](#) [H0853](#) [H3807](#) [H4428](#)

わたしは、もはやこの地の住民をあわれまないと、主は言われる。見よ、わたしは人をおのおのその牧者の手に渡し、おのおのその王の手に渡す。彼らは地を荒す。わたしは彼らの手からこれを救い出さない」。

הַצֹּאן עֲנִי לָכֵן הַהֲרֹגָה צֹאן אֶת-וְאֶרְעָה 7
 羊の 買しい それゆえ 屠られる 羊の-群れを 一 そして-わたしは-牧った
[H6629](#) [H6041](#) [H2028](#) [H6629](#) [H0853](#)

נְעָם קָרָאתִי לְאֶחָד מִקְלוֹת שְׁנֵי לִי וְאֶקַּח
 恩宠と わたしは-呼んだ 一-本を 杖を 二-本の わたしの-ために そして-わたしは-取った
[H5278](#) [H7121](#) [H0259](#) [H4731](#) [H8147](#) [H3947](#)

הַצֹּאן: אֶת-וְאֶרְעָה וְלֹאֲחֶדֶת קָרָאתִי חֻבְלִים
 羊の-群れを 一 そして-わたしは-牧った 結束と わたしは-呼んだ そして-もう-一-本を
[H6629](#) [H0853](#) [H7121](#) [H0259](#)

わたしは羊の商人のために、ほふるべき羊の群れの牧者となった。わたしは二本のつえを取り、その一本を恵みと名づけ、一本を結びと名づけて、その羊を牧した。

וַתִּקְצַר אֶחָד בְּיָרַח הָרְעִים שְׁלֹשֶׁת אֶת-וְאֶכְחָד 8
 そして-短く-なった 一-つの 一-か月の-うちに 牧者を 三-人の 一 そして-わたしは-退けた
[H0259](#) [H3391](#) [H7969](#) [H0853](#) [H3582](#)

בִּי: בָּחַלָה נַפְשָׁם וְנָם בָּהֶם נַפְשִׁי
 わたしを 嫁-悪った 彼らの-心は そして-また 彼らに-対して わたしの-心は
[H5315](#) [H1571](#) [H5315](#)

わたしは一か月に牧者三人を滅ぼした。わたしは彼らに、がまんしきれなくなったが、彼らもまた、わたしを忌みきらった。

תָּמוּתָה הַמֵּתָה אֶתְכֶם אֶרְעָה לֹא וְאָמַר 9
 死ぬが-よい 死ぬ-者は お前たちを わたしは-牧わない ない そして-わたしは-言った
[H4191](#) [H4191](#) [H0853](#) [H3808](#) [H0559](#)

בָּשָׂר אֶת-אִשָּׁה תֹאכְלֶנָּה וְהִנְשְׂאוֹת תִּכְחָד וְהִנְכַחְדָּת
 肉を 一 各々が 食い-尽くせ そして-残る-者たちは 絶たれるが-よい そして-絶たれる-者は
[H1320](#) [H0853](#) [H0802](#) [H0398](#) [H7604](#) [H3582](#) [H3582](#)

רְעֵתָה:
 その-仲間の
[H7468](#)

それでわたしは言った、「わたしはあなたがたの牧者とならない。死ぬ者は死に、滅びる者は滅び、残った者はたがい」にその肉を食いあうがよい」。

10
 אֶתְּוּ וְאֶנְדַּע נְעִם אֶת־ מִקְלִי אֶת־ וְאֶקַּח
 それを そして-わたしは-折った 恩寵の ー わたしの-杖を ー そして-わたしは-取った
[H0853](#) [H1438](#) [H5278](#) [H0853](#) [H4731](#) [H0853](#) [H3947](#)

וְהָפַרְתִּי לְהַפִּיר אֶת־ בְּרִיתִי אֲשֶׁר כָּרַתִּי אֶת־ כָּל־ הָעַמִּים:
 民と すべての ー わたしが-結んだ それを わたしの-契約を ー 破棄する-ために
[H3605](#) [H0854](#) [H3772](#) [H1285](#) [H0853](#)

わたしは恵みというつえを取って、これを折った。これはわたしがもろもろの民と結んだ契約を、廃するためであった。

11
 וַתִּפָּרַק בַּיּוֹם הַהוּא כֹּן עֲנִי הַצֹּאן
 羊の-群れの 買しい その-ように そして-知った その その-日に そして-破棄された
[H6629](#) [H6041](#) [H3045](#) [H1931](#) [H3117](#)

וְהַשְׂמֵרִים אֵתִי כִי דְבַר־ יְהוָה הוּא:
 見守る-者たちは わたしを それが 言葉-で-あると 主の 主の-ある
[H0853](#) [H8104](#) [H1931](#) [H3068](#) [H1697](#)

そしてこれは、その日に廃された。そこで、わたしに目を注いでいた羊の商人らは、これが主の言葉であったことを知った。

12
 וְאָמַר אֲלֵיהֶם אִם־ טוֹב בְּעֵינֵיכֶם הָבוּ שְׂכָרִי
 彼らに そして-わたしは-言った ならば 良し-と もし お前たちの-目に 与えよ わたしの-報酬を
[H0413](#) [H0559](#) [H7939](#) [H3051](#)

וְאֵם־ וְלֹא חָדְלוּ וַיִּשְׁקְלוּ אֶת־ שְׂכָרִי שְׁלֹשִׁים כֶּסֶף:
 ない-なら そして-もし やめよ わたしの-報酬を ー そして-彼らは-量った 銀を 三十
[H2308](#) [H3808](#) [H0853](#) [H8254](#) [H3701](#) [H7970](#) [H7939](#)

わたしは彼らに向かって、「あなたがたがもし、よいと思うならば、わたしに賃銀を払いなさい。もし、いけなければやめなさい」と言ったので、彼らはわたしの賃銀として、銀三十シケルを量った。

13
 וַיֹּאמֶר יְהוָה אֵלַי הַשְׁלִיכוּהוּ אֶל־ הַיּוֹצֵר אֲדָר הַיָּקָר
 主は そして-言った わたしに 投げ-捨てよ-それを へ 陶器-師の-もとへ 高貴なる 価ある
[H0413](#) [H7993](#) [H0413](#) [H7993](#) [H0413](#) [H0145](#) [H3335](#)

וְאֲשֶׁר יָקַרְתִּי מֵעֲלֵיהֶם וְאֶקַּחְהָ שְׁלֹשִׁים הַכֶּסֶף:
 わたしの-価値と-された それを 彼らから 取った 三十の 銀を
[H3365](#) [H3947](#) [H7970](#) [H3701](#)

וַאֲשַׁלְּךָ אֶתְּוּ בֵּית יְהוָה אֶל־ הַיּוֹצֵר:
 そして-わたしは-投げた それを 主の 家-の中へ 陶器-師の-もとへ
[H0853](#) [H7993](#) [H0413](#) [H3068](#) [H3335](#)

主はわたしに言われた、「彼らによって、わたしが値積られたその尊い価を、宮のさいせん箱に投げ入れよ」。わたしは銀三十シケルを取って、これを主の宮のさいせん箱に投げ入れた。

14
 וְאֶנְדַּע אֶת־ מִקְלִי הַשֵּׁנִי אֶת־ לְהַפִּיר אֶת־ הַחֲבָלִים
 そして-わたしは-折った ー わたしの-杖を 第二の ー 結束の 破棄する-ために
[H0853](#) [H8145](#) [H4731](#) [H0853](#) [H1438](#)

וְהָאֲחֻהָ בֵּין יְהוּדָה וּבֵין יִשְׂרָאֵל:
 兄弟-の-絆を ユダと 間を そして-間の イスラエル
[H3063](#) [H0996](#) [H3478](#) [H0996](#) [H0264](#)

そしてわたしは結びという第二のつえを折った。これはユダとイスラエルの間の、兄弟関係を廃するためであった。

15
 וַיֹּאמֶר יְהוָה אֵלַי עוֹד קַח־ לְךָ כְּלֵי רֹעֵה אֹלֵי:
 そして-言った 主は わたしに 再び 取れ お前の-ために 道具を 牧者の 愚かな
[H0559](#) [H3068](#) [H0413](#) [H5750](#) [H3947](#) [H3627](#) [H0196](#)

主はわたしに言われた、「おまえはまた愚かな牧者の器を取れ。

יִפְקֹד־ 彼は-尋ねる H3808	לֹא- ない H3808	הִנְקָדְרוֹת 絶たれる-者たちを H3582	בְּאֲרֶץ 地に H0776	רֹעֵה 牧者を H0776	מְקִים 立てる H0776	אֲנֹכִי わたしは H0595	הִנֵּה- 見よ H2009	כִּי なぜなら H2009	16
לֹא ない H3808	הֹנֵצְבָה 立っている-者を H5324	יִרְפָּא 彼は-癒す H7495	לֹא ない H3808	וְהִנְשַׁבֶּרֶת そして-傷ついた-者を H7665	יִבְקֹשׁ 彼は-探す H1245	לֹא- ない H3808	הַנָּעֵר 若い-者を H5289		
ס —	יִפְרֹק: 彼は-引き-裂く H6561	וּפְרִסְיָהוּ そして-彼らの-蹄を H6541	יֹאכֵל 彼は-食べる H0398	הַבְּרִיאָה 肥えた-者の H1277	וּבָשָׂר そして-肉を H1320	יִכְלֹל 彼は-養う H3557			

見よ、わたしは地にひとりの牧者を起す。彼は滅ぼされる者を顧みず、迷える者を尋ねず、傷ついた者をいやさず、健やかな者を養わず、肥えた者の肉を食らい、そのひずめをさえ裂く者である。

וְעַל- そして H2220	זְרֻעוֹ 彼の-腕に H2220	עַל- — H2220	חֶרֶב 剣よ H2719	הַצֹּאֵן 羊の-群れを H6629	עֹזְבֵי 捨てる-者よ H0457	הָאֵלִיל 空しい-者の H0457	רֹעֵי 牧者よ H7473	הוּא わざわいだ H1945	17
ס —	תִּכְהָה: 曇る H3225	כָּהָה 曇る H3225	יְמִינוֹ 彼の-右の H3225	וְעֵין そして-目は H3225	תִּיבֹשׁ 干上がる H3001	יִבּוֹשׁ 干上がる H3001	זְרֻעוֹ 彼の-腕は H2220	יְמִינוֹ 彼の-右の H3225	עֵין 目に H3225

その羊の群れを捨てる愚かな牧者はわざわいだ。どうか、つるぎがその腕を撃ち、その右の目を撃つように。その腕は全く衰え、その右の目は全く見えなくなるように」。